

新地鶏の銘柄は はかた一番どり

福岡県が決定

福岡県は二十四日、従来
の県産地鶏「はかた地どり」
の第二ブランドとも言える
新たな銘柄肉用鶏の名称
を、公募の結果、「はかた
一番どり」に決めた。十二
月二日からまず福岡市、北
九州市を中心に販売を始め
る。

福岡県によると、はかた

一番どりは食味の良い地鶏
の「大きな」と、成長の
早い米産の「ホワイトロ
ック」を交配。肉のうまみ

成分の「イノシン酸」がブ
ロイラーに比べ一五％ほど
多いという。歯ごたえは地
鶏に比べやや柔らかい。

「地鶏の味わいをもう少し
し安価に」と考案され、百
均当たりの価格は、はかた
地どり二百円、プロイラー
百円に対し百五十円。八女
茶を飼料として余分な脂肪

が付着するのを抑えた。遺
伝子組み換え操作をした飼
料は与えていないという。

建機レンタル

4子会社統合

南陽、3年後メド

成長が期待される半導体製
造装置など産業機器部門を
強化する狙いから、二〇〇
〇年度に東南アジアに営業
拠点を開設する。候補地と
してはシンガポールなどが
浮上している。

機械商社の南陽は二十四
日、福岡、大分、熊本、鹿
児島の各県にある建設機械
レンタルの子会社四社を一
社に統合する方針を明らか
にした。今後予想される公
共事業の伸び悩みに対応し
建設機械部門を合理化する
狙いで、三年後をメドに実
現したい考え。同時に今後
増益となった。